

## れんげ交流

21日(火)3校時に1年生と東神吉こども園、宝殿保育園の園児がれんげ交流をしました。中山先生から自然を楽しむこと、交流をすることなどの目的や花の咲いている範囲で活動するようにといった注意の話が全体にありました。その後、交流が開始されました。

今年は交流開始直後から、1年生と園児と一緒に花を摘んでいる姿が見られました。しばらくは、花を摘んでいる姿を両園長と共に見守っていたのですが、そのうちに卒園生が「園長先生久しぶりー」と言いながら近づいてきました。今度は、少し離れた場所で教頭先生と活動を眺めていると、れんげやタンポポの花、捕まえたカエル等を見せに子どもたちが寄ってきました。教頭先生には、花で作った指輪や花飾りを持ってくる子がいたのですが、私には、抜いたれんげをひたすら運んでくれたので、気が付くと私の横にれんげの山ができていました。改めて田んぼを見渡すと、子ども達の通った場所は、きれいにれんげが倒れていました。11時10分に再度集合をしました。全体で感想を言い合い、児童と園児がお互いにお礼を言って交流は終わりとなりました。

昨年度も思ったことですが、この時期にれんげ交流ができるのは、なかよし農園運営委員長の音瀬さんが冬から種を巻き、運営委員さんが田んぼの管理をきちんとやっただけのおかげだと思います。本当にありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

